

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2026年4月14日
リノベル株式会社

【東京建築祭2026】リノベルのオフィスでサステナビリティに触れる3日間 築55年のオフィス特別公開、アップサイクルアート展示、蚤の市を表参道で開催

— スクラップ&ビルドから活かし継ぐ社会へ。リノベーションが描く「循環の思想」をかたちに。 —

不動産ストックの流通・利活用を推進するリノベーションプラットフォーム運営のリノベル株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：山下 智弘、以下 リノベル)は、2026年5月22日(金)~24日(日)の3日間、表参道の本社オフィスにて、循環型社会のサステナビリティを体感するイベントを開催します。

本企画は、大規模建築体験イベント「東京建築祭2026」の参加プログラムです。築50年のビルを再生した本社オフィスの特別公開をはじめ、「無価値とされたものから新たな価値を生み出す」アップサイクルアートのワークショップ・エキシビションや、「継承を前提としたものとの出会いの場」骨董通りの蚤の市を実施。リノベーションの根底にあるサステナブルな思想を、皆さまと共に分かち合う3日間です。

■ 開催概要

- 日時：2026年5月22日(金)~24日(日)
- 場所：「RENOVERU TOKYO OFFICE」 およびエントランス (東京都港区南青山5-4-35 たつむら青山ビル)
- アクセス：東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道駅」B1出口徒歩5分
- コンテンツスケジュール

	オフィス (特別公開/ガイドツアー)	骨董通りの蚤の市	アップサイクル アート展示	アップサイクル ワークショップ
5/22 (金) 17:00~20:00	ガイドツアー 16:30~/18:00~ (要事前予約)	○ (ナイトマーケット)	○	—
5/23 (土) 10:00~17:00	特別公開	○	○	10:30~/13:30~/15:30~ (要事前予約)
5/24 (日) 10:00~17:00	特別公開	○	○	—

※各コンテンツの内容詳細、ご予約方法は本リリースの下部をご覧ください。



▲ 築50年のビルを再生した「RECOVERU TOKYO OFFICE」



▲ 「Pimlico Arts Japan」によるワークショップの様子



＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リノベル株式会社 担当：長越・吉村・木内 TEL:03-5766-2592 E-mail:pr@reoveru.jp

PRESS RELEASE

■開催背景

現在、建築業界では、建物の「つくる・つかう・こわす」全工程における環境負荷を定量化するLCA(ライフサイクルアセスメント)の推進に関心が高まっています。リノベーションは、既存の建物を長寿命化させ、活用し続けることで、新築と比較してCO2排出量や廃棄物を抑制できる手法です。昨今の建築費高騰という背景もあり、環境配慮と経済合理性を兼ね備えた「サステナブルな選択肢」として社会に広く定着しつつあります。しかし、循環型の不動産・建築産業を目指す私たちが考えるサステナビリティの本質は、機能的な手法の先にある「思想」にあります。

時を経た建築の固有の美しさ。永く大切に使い継ぐことで生まれる愛着。大量生産・大量消費ではなく、今あるストックに新たな価値を見出し、手入れをしながら活かし続けること。「暮らしの豊かさ」を実感できるからこそ循環は続いていき、その先に真の持続可能性がもたらされると信じています。本イベントは、私たちが大切にしている「循環の思想」を、建築空間、アート、そして古き良きモノとの出会いを通して体感していただくための試みです。



▲これからの働く場の在り方を探る実験的なオフィス



▲継承を前提としたものとの出会いの場「骨董通りの蚤の市」

■東京建築祭とは？

「建築から、ひとを感じる、まちを知る。」を理念に掲げる大規模建築体験イベントです。3回目となる2026年は新たに渋谷エリアも加わり、参加する建築は過去最多の151件を数えます。東京の多様な建築を舞台に、特別公開や特別展示、ガイドツアー、トークイベントなどが展開され、普段は接することの少ない建築の奥深さに触れることができる祭典です。公式サイト：<https://2026.kenchikusai.tokyo/>

東京建築祭
TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL
2026

建築から、
ひとを感じる、
まちを知る。

東京の多彩な建築を体験し、楽しむ。
つくるひと、使うひと、守り継ぐひと—さまざまな思いに触れ、
建築が身近になる。新たな視点で、まちを再発見する祭典です。

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リノベル株式会社 担当:長越・吉村・木内 TEL:03-5766-2592 E-mail:pr@reoveru.jp

PRESS RELEASE

■ コンテンツ詳細

1. 【特別公開&ガイドツアー】築50年のビルを再生した『RENOVERU TOKYO OFFICE』

築50年の建物をリノベーションしたオフィスを特別公開します。コンセプトは「Crossing field」。9つのアクティビティを誘発する空間デザインで「オフィスで働く意味」を具現化した、これからの働く場の在り方を探る実験的なオフィスです。5月22日(金)には、設計デザイナー陣が自らデザイン思想を解説するガイドツアーも実施します。



【RENOVERU TOKYO OFFICE 特別公開】

- ・日時：5月23日(土)・24日(日) 10:00～17:00(※最終入場 16:30)
- ・場所：RENOVERU TOKYO (地下1階、2階、3階一部)
- ・参加費：無料
- ・予約：不要(※混雑状況により入場制限の可能性あり)

【9つのアクティビティで探る、未来のオフィスの実験場ツアー】

- ・日時：5月22日(金) ①16:30～17:30 / ②18:00～19:00
- ・集合場所：RENOVERU TOKYO オフィスエントランス
- ・参加費：3,000円(税込)
- ・定員：各回20名
- ・予約方法：電子チケットサービス「teket」より要事前予約(<https://teket.jp/9592/66195>)
- ・担当デザイナー：
 - ・西郷俊彦：設計事務所、リノベるの前身であるesを経て2010年リノベる入社。都市創造事業を立ち上げ、CREリノベーションや不動産の利活用を推進。「まちの新しい価値になる」をコンセプトに掲げ、建築の力で街の再生を解く数多くのプロジェクトを拡大・牽引している。

・高津正浩：設計事務所、設計施工会社、esを経て、2010年リノベる入社。オフィスや商業施設など、幅広い空間のデザインを手掛ける。1つの施設においても「まちの新しい価値になる」を目指し、まちと建築、人をつなぐ空間デザインを大切にしている。

・古久保拓也：グラフィックデザイナーを経て渡英。アートディレクター兼アンティークのバイヤーとして活動後、リノベる入社。2018年より、インテリア部門を立ち上げ、「インテリアからはじまる住まいづくり」を推進。多目的スペース「b1.」をオープンし、企画展等を通じてライフスタイルを発信している。

2. 【ワークショップ&エキシビション】無価値とされたものから光を生むアップサイクルアート

海洋プラスチックごみや廃材などを使った作品作りを通して、デジタル世界との親和性を探求する「Pimlico Arts Japan」。「価値がないとされるものに向き合い、新たな価値を見いだす、生み出す」そのプロセスは、私たちが手がけるリノベーションの思想と深く共鳴しています。

本イベントでは、作品を展示するエキシビションを開催するほか、海洋プラスチックごみやコロナ禍で使われていたアクリルパーテーションなどの廃棄素材をもとに、世界に一つだけのオリジナルランプをつくるアップサイクルワークショップを実施します。

【Pimlico Arts JAPAN エキシビション】

- ・日時：5月22日(金) 17:00～20:00、5月23日(土)・24日(日) 10:00～17:00
- ・場所：RENOVERU TOKYO 地下1階
- ・参加費：無料
- ・予約：不要



【アップサイクルから生まれる、世界に一つの灯りづくりワークショップ】

- ・日時：5月23日(土) ①10:30-11:45 / ②13:30-14:45 / ③15:30-16:45

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベる株式会社 担当:長越・吉村・木内 TEL:03-5766-2592 E-mail:pr@renoveru.jp

PRESS RELEASE

- ・会場：RENOVERU TOKYO 地下1階
- ・参加費：4,500円(税込)
- ・定員：各回8名
- ・予約方法：電子チケットサービス「teket」より要事前予約 (<https://teket.jp/9592/66227>)

3. 【骨董通りの蚤の市】継承を前提としたものとの出会いの場

モノを永く大切に使い、新たな価値を生み出すというサステナビリティの考えに共鳴してくださる方々をお招きし、ヴィンテージ雑貨や家具を販売する「骨董通りの蚤の市」を開催します。コーヒーや軽食などを楽しめるカフェスペースもご用意していますので、建築巡りの合間にぜひゆっくりお過ごしください。



- ・日時：5月22日(金) 17:00~20:00、
5月23日(土)・24日(日) 10:00~17:00
- ・場所：RENOVERU TOKYO オフィスエントランス
- ・入場料：無料

【出店者紹介】

- ・ **SANDS furniture**(https://www.instagram.com/salvage.co?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNIZDc0MzIxNw==)

「今あるモノも大切に」をモットーに、砂に埋もれていた家具や雑貨などを掘り出し、再び陽を当てるべく、一点ものからアノニマスの作品まで、毎日の暮らしが少しでも楽しくなるようなアイテムをセレクトしています。蚤の市では、デザイナーズ家具から民藝までお手に取りやすい品々が並びます。

- ・ **kaya select**(https://www.instagram.com/kaya_select?igsh=eDImNTVnY3hqb2Y5)

世田谷に拠点を持つkaya select。貴重なアンティークラグやヴィンテージキルトなどを販売しています。蚤の市では、中東のトライバルラグや、ヨーロッパで織られていたミッドセンチュリーシャギーラグ、アメリカの家庭で作られていたヴィンテージ・アンティークのキルト、古いブランケットなどの様々な国の古いものが並びます。

- ・ **ärt studio önra**(<https://www.instagram.com/studioonra?igsh=eHR3Z3JzNnFhajq4>)

足立区に拠点を持つönra。ヨーロッパと日本の古物を中心に、生活に使えるものから鑑賞するものまで。とても古いものから最近のもの、ユーモアやペーソスを感じる大小さまざまな古道具が並びます。

- ・ **-SOKO-**(https://www.instagram.com/soko_shop_?igsh=MTA1YnhwOWo4bDducQ==)

世田谷を拠点に活動。様々な国で集めたオールドファブリックをベースに、国や年代、織り目など、それぞれの生地が持つ個性を活かしながら手づくりで服や小物を仕立てています。ヴィンテージ生地に新たに息が吹き込まれた貴重な作品をお楽しみください。

- ・ **TONA CHOCOLATE**(<https://www.instagram.com/tona.chocolate?igsh=MWY1ZmdoZnVoaXdmdg%3D%3D>)

カカオ豆からチョコレートづくりまでを一貫して行う"Bean to Bar"ブランド。チョコレートの原材料である"カカオ"に多様な視点で注目し、五感を揺さぶる体験をお届けします。

- ・ **Fat Lava & German Art Pottery**

(https://www.instagram.com/fatlavaandgermanartpotterykiis?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNIZDc0MzIxNw==)

大阪を拠点に、Fat Lava(おもに1960-70年代ドイツで生産された溶岩のような釉薬表現をもつ陶器の総称)を中心に扱うドイツ製ヴィンテージ陶器専門店。日本第一号として、Fat Lava関連書籍の日本語版出版や、現地コレクターとのネットワークを基盤に、仕入・販売・研究・情報発信まで一貫して行っています。

- ・ **COFFEE BAR stove**(https://www.instagram.com/coffee_bar_stove?igsh=MXc4cjZtcWgwMXAzbg==)

茨城県つくば市を拠点に、キッチンカーのみで営業しているスペシャルティコーヒーを使用したエスプレッソ専門の移動式カフェバーです。建築や蚤の市を巡る合間に、ぜひお立ち寄りください。

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リノベル株式会社 担当:長越・吉村・木内 TEL:03-5766-2592 E-mail:pr@reoveru.jp

PRESS RELEASE

■会社概要

●リノベル株式会社

リノベルは、ミッション「日本の暮らしを、世界で一番、かしこく素敵に。」の実現に向け、個人・法人が保有する不動産ストックの流通・利活用を推進しながら、提供者（サプライヤー）とのマッチングを実現する統合型リノベーションプラットフォームを構築しています。全国500社のパートナー企業と連携し、個人顧客向けに国内No.1の実績（※1）を持つ中古マンション探しとリノベーションのワンストップサービス「リノベル。」や、法人顧客向けにCRE戦略（※2）推進と有効活用ソリューションをワンストップで提供する「都市創造事業」を展開。また、サプライヤーには、リノベーションに最適化された経営・運営・DX支援も行っています。

既存の不動産ストックを利活用するリノベーションは、新築に比べてCO²排出量を削減できるサステナブルな選択肢です。さらに、性能向上リノベーションを通じて建物の省エネ化・断熱化を図ることで、エネルギー由来のCO²排出量をより一層削減することが可能です（※3）。2023年11月には、政府系ファンド「脱炭素化支援機構」の住宅・不動産・建設分野の出資第一号案件として出資いただきました。

リノベルは、個人、法人、サプライヤーそれぞれが抱える課題を3つのプラットフォームで連携し、価値に変えて成長を加速させ、循環型社会やカーボンニュートラル社会の実現を目指しています。

会社名：リノベル株式会社

代表：代表取締役 山下 智弘

資本金および資本準備金：679,743,341円

設立：2010年4月

所在地：本社 東京都港区南青山5丁目4-35 たつむら青山ビル

事業内容：住宅リノベーションプラットフォーム、CREリノベーションプラットフォーム、産業支援プラットフォームからなる、統合型リノベーション・プラットフォーム運営

コーポレートサイトURL：<https://www.renoveru.jp/corporate/>

リノベル。URL：<https://www.renoveru.jp/>

都市創造事業サービスサイトURL：<https://renoveru.co.jp/citycreate/>

※ リフォーム産業新聞1670号(2025/10/27発行)『マンションリフォーム売上ランキング2025』にて、ワンストップサービスを手掛ける事業者として首位

※ 国土交通省「CRE戦略実践のためのガイドライン」（2010年改訂版）（全3章）

「CRE戦略とは、企業不動産について、「企業価値向上」の観点から、経営戦略的視点に立って見直しを行い、不動産投資の効率性を最大限向上させていこうという考え方である。」

※ リノベル株式会社「賃貸レジデンス「コンフォリア高島平」で産学共同研究を実施 リノベーションで建て替えに比べCO²排出量を75%、廃棄物排出量を96%削減。省エネリノベーションによる効果は、40年間のCO²排出量を5%約1,000t削減」（2023/12/7）

<https://www.renoveru.jp/corporate/news/7543>

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベル株式会社 担当：長越・吉村・木内 TEL:03-5766-2592 E-mail:pr@renoveru.jp